別紙４

予測活動限界時間を活用した訓練計画書

作成日　　　年　　月　　日

|  |  |
| --- | --- |
| 防火対象物名称 |  |
| 訓練指導者 | 事業所名：　　　　　　　　　　　氏名： |
| 訓練実施日等 | 　　年　　月　　日（　曜日） | 想定出火時間 | 　　　　時頃 |
| 想定出火階等 | 階　　想定出火場所の事業所名：　　　　　　　　　　 |
| 自動火災報知設備の鳴動の有無 | 有・無 | 消火器の使用者数 | １人・２人・（　）人 |
| 屋内消火栓の有無 | 有・無　（有の場合：１号消火栓・２号消火栓・補助散水栓） |
| 防火対象物本部隊（注１） | 訓練時の任務 | 事業所名（注２） | 氏　名(注２) | 活動項目表の設定(注３) |
| 防火対象物自衛消防隊長 |  | 　　　　(　)人(注4) | 指揮Ａ×１ |
| 通報連絡(情報)班 |  | 　　　　　(　)人 |  |
| 初期消火班 |  | 　　　　　(　)人 |  |
| 避難誘導班 |  | 　　　　　(　)人 |  |
| 安全防護班 |  | 　　　　　(　)人 |  |
| 応急救護班 |  | 　　　　　(　)人 |  |
| 想定出火場所の防火対象物地区隊（注１） | 訓練時の任務 | 事業所名（注２） | 氏　名(注２) | 活動項目表の設定(注３) |
| 防火対象物地区隊長 |  | (　)人(注4) |  |
| 通報連絡(情報)班 |  | 　　　　　(　)人 |  |
| 初期消火班 |  | 　　　　　(　)人 |  |
| 避難誘導班 |  | 　　　　　(　)人 |  |
| 安全防護班 |  | 　　　　　(　)人 |  |
| 応急救護班 |  | 　　　　　(　)人 |  |
| 訓練に参加する防火対象物地区隊 | 　　　　　隊（想定出火階の防火対象物地区隊）　　　　　隊（想定出火階以外の防火対象物地区隊） | 想定避難者数 | 　　　人 |
| 予測活動限界時間等 | 感知器の作動予測時間（出火時から鳴動までの時間） | Ｔd | 秒 |
| 消火器（鳴動から放射までの時間） | Ｔa | 秒 |
| 屋内消火栓（鳴動から放水までの時間） | Ｔb | 秒 |
| 出火区画･隣接区画(注５) | Ｔc1､Ｔc1’ | 秒、　　秒 |
| 出火階（鳴動から避難誘導完了の時間） | Ｔc２ | 秒 |
| 本計画作成者 | 事業所名：　　　　　　　　氏名： |

（注１）自衛消防活動中核要員の場合は(中)、防災センター要員（有資格者に限る。以下同じ）の場合は（セ）を氏名の前に記入すること。

（注２）代表者、自衛消防活動中核要員及び防災センター要員の氏名とその任務を行う者の総数を括弧内に記入する。事業所名及び氏名を書ききれない場合は、別用紙に記入し添付する。

（注３）選択した活動項目表（指揮Ａ･Ｂ、活動Ａ～Ｈ）及び設定数を記入する。

（注４）事前指示による代行者又は隊長を補佐する者が活動する場合は、これらの者を含めた人数を記入する。

（注５）避難計算されていない社会福祉施設、病院等に限る。（出火区画（又は隣接区画）は自動火災報知設備の鳴動から避難誘導完了後、出火区画（又は隣接区画）のすべての防火区画を形成するまで。）

（注６）選択した活動項目表の非該当となる項目欄に、斜線を引いたものを添付する。